

最近の県内景況

一部に一服感がみられるが、 緩やかに回復している

概況

国内景気はこのところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。県内景況をみると、個人消費に一服感がみられる。景気は「一部に一服感がみられるが、緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価と賃上げの動向にともなう個人消費の変化に注視が必要である。

生産 2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、113.6(前月比7.7%上昇)と前月を上回った。

個人消費(小売商況・自動車) 4月の小売商況は、新生活・新学期に関連する需要が増加したものの、休日が1日少なかったこと、昨年新型コロナウイルス5類移行に伴う人流回復の反動減、周辺イベントの増加による客足の分散から、全体の売上げは前年比横ばいで推移した。家電は、エアコンの減少などにより、売上げは前年を下回った。自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比17.7%減の1,517台となった。

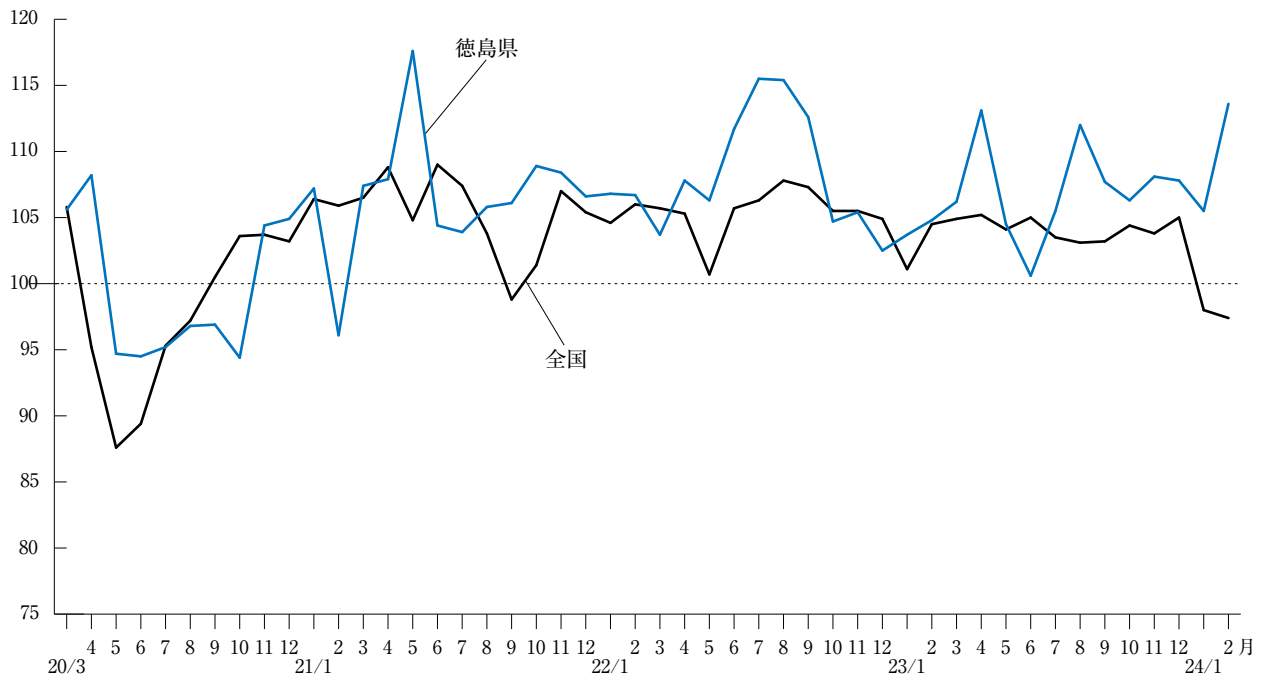
旅行・宿泊 4月の国内旅行は、日帰り、テーマパーク、遠方への旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回って推移した。海外旅行は、クルーズ旅行、台湾チャーター便を使った旅行、ビジネスによる渡航が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回った。宿泊は、ビジネス需要やGWでの観光客による利用がみられた。台湾チャーター便などの影響でインバウンドも好調に推移し、全体としてコロナ禍前の水準を維持した。

住宅投資 3月の新設住宅着工戸数(総戸数)は、前年比12.5%減の210戸となった。(2024年1～3月の総戸数累計は、前年同期比9.6%減の593戸となった。)

公共工事 4月の請負件数は前年比10.9%増、請負金額は同0.6%減となった。

雇用情勢 3月の有効求人倍率(季節調整済)は、1.21倍で前月比0.01ポイント低下した。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



(2020年=100 季節調整済指数)

徳島県（2月）

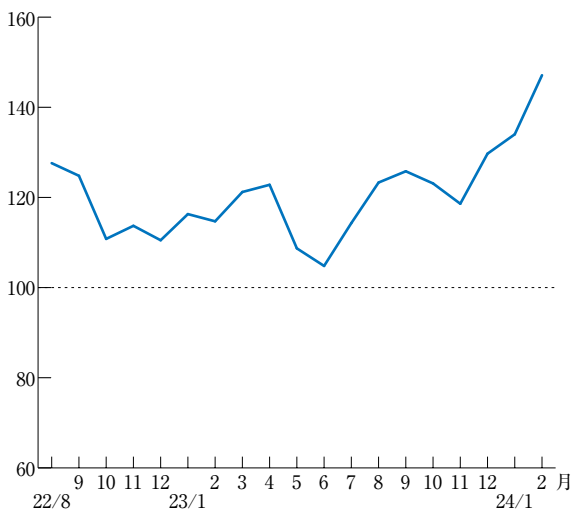
徳島県の2月（速報値）の鉱工業生産指数は、113.6（季節調整済）で前月比7.7%上昇、原指数は108.8で前年比8.5%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち9業種で、はん用・生産用・業務用機械(78.0%)、金属製品(24.4%)、化学(9.8%)など。一方、低下した業種は、繊維(16.9%)、パルプ・紙・紙加工品(11.6%)、窯業・土石製品(10.8%)、電気機械(7.6%)など。

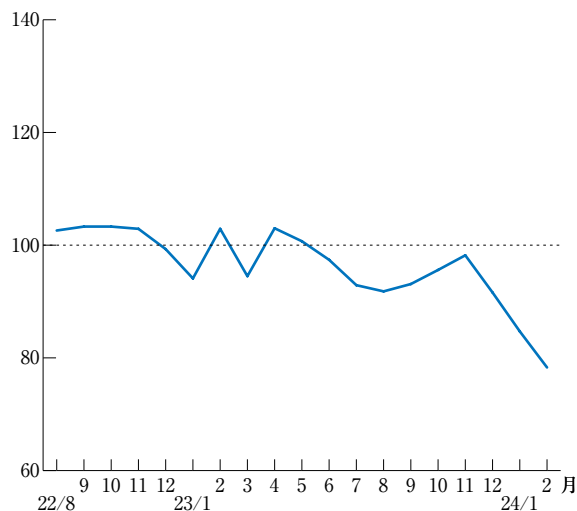
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、はん用・生産用・業務用機械(41.5%)、化学(28.3%)、家具(9.4%)など。一方、低下した業種は、電気機械(23.9%)、繊維(21.0%)、パルプ・紙・紙加工品(18.3%)、金属製品(16.0%)など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2020年=100 季節調整済指数)

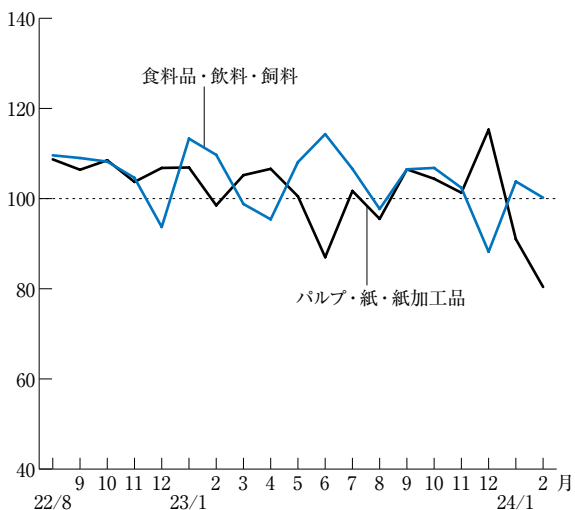
化学 (4,332.7)



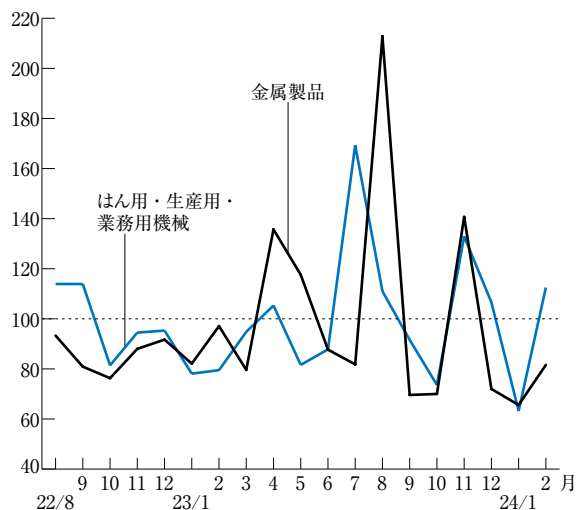
電気機械 (2,153.6)



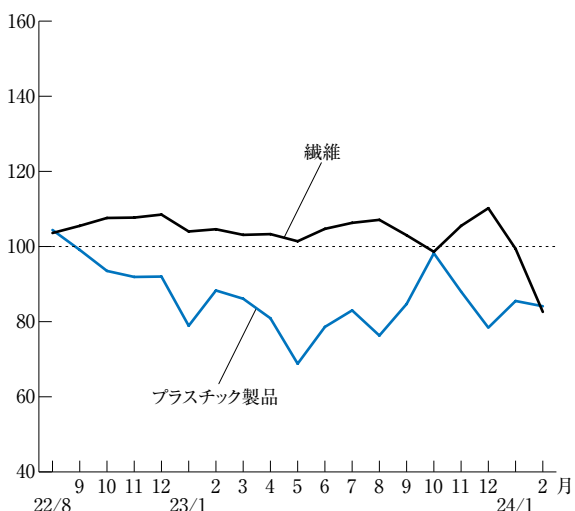
食料品・飲料・飼料 (620.1)
パルプ・紙・紙加工品 (577.7)



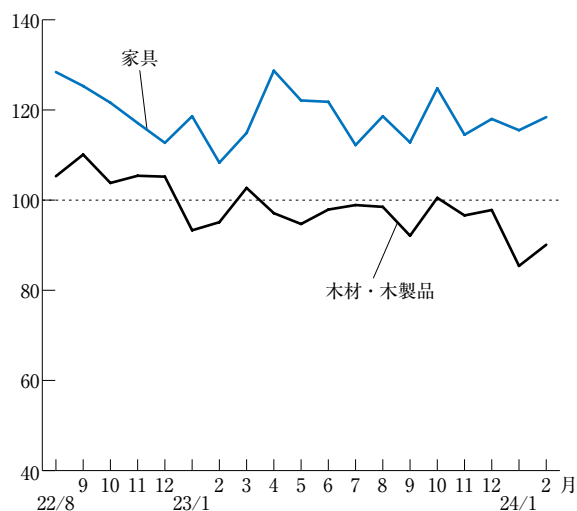
はん用・生産用・業務用機械 (473.5)
金属製品 (395.7)



プラスチック製品 (346.7)、繊維 (65.6)

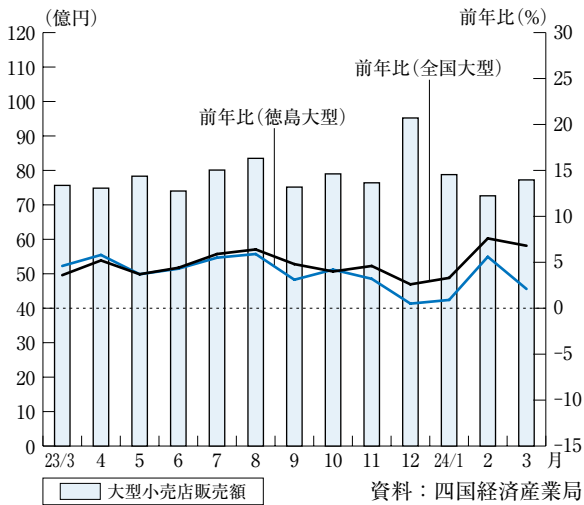


木材・木製品 (172.1)、家具 (197.4)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



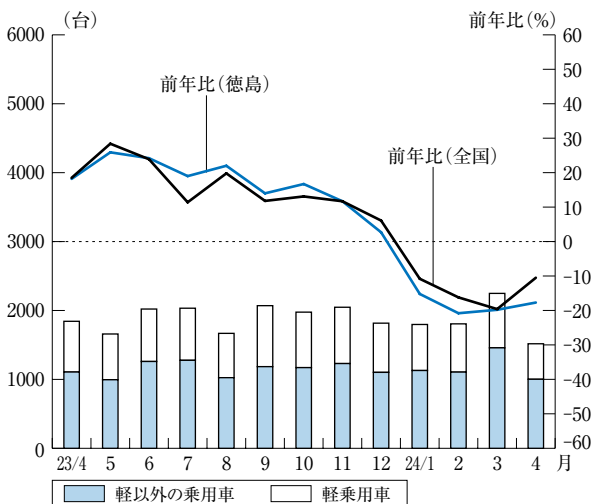
4月の小売商況は、新生活・新学期に関連する需要が増加したものの、休日が1日少なかったこと、昨年の新型コロナウイルス5類移行に伴う人流回復の反動減、周辺イベントの増加による客足の分散から、全体の売上げは前年比横ばいで推移した。

品目別にみると、衣料品は新生活・新学期で着用する商品の需要があった。身の回り品・雑貨は化粧品が増加した一方、昨年好調だったスニーカーやキャリーバッグは一巡した。サービスは値上げによる効果で前年を上回った。飲食店は昼を中心に利用された。家電は洗濯機が堅調であったものの、天候不順によりエアコンが

減少するなど、総じて前年を下回った。食料品は総菜や精肉が伸び悩んだが、野菜や鮮魚などの売行きは好調であった。牛肉や卵などでメリハリ消費の動きがみられたが、全体の売上げは前年を上回って推移した。

5月については、GW期間中やその後の客足の低迷、気温による影響がみられ、売上げ、客数とも前年を下回って推移している。

自動車販売



4月の自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比17.7%減の1,517台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は684台で前年比2.7%減、中小型車・大衆車は318台で同21.3%減となり、登録車合計は1,002台で同9.5%減となった。また、軽自動車は515台で同30.0%減であった。

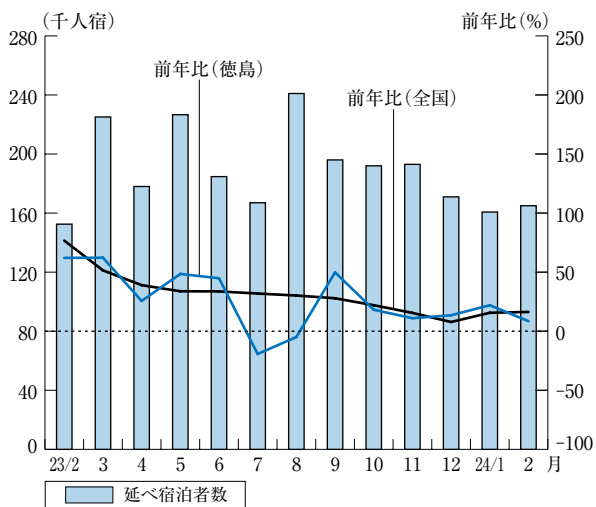
(2024年1～4月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比18.5%減の7,368台となった。)

旅 行 業

4月の旅行需要をみると、国内旅行は日帰り、テーマパーク、遠方への旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回って推移した。海外旅行はクルーズ旅行、台湾チャーター便を使った旅行、ビジネスによる渡航が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回った。

5月以降については、国内旅行は北海道、沖縄、テーマパークへの日数の長い旅行が予約されている。海外旅行はハネムーンや海外拳式、熟年層によるハワイ、ヨーロッパなどへの旅行予約が増加している。

ホテル・旅館



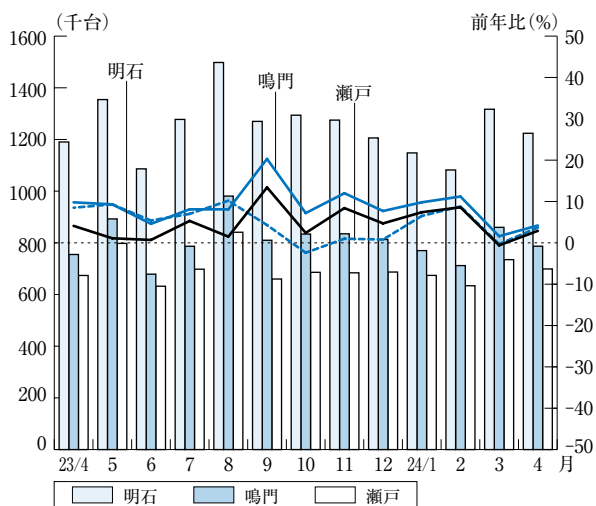
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

4月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、ビジネス需要やGWでの観光客による利用がみられ、全体としてコロナ禍前の水準を維持した。インバウンドは台湾チャーター便による団体の受入れが引き続き好調で、欧米圏からの来県も増えている。宴会・飲食部門は、宿泊者による朝食利用が堅調に推移している。

5月は、GW後半の予約状況が「マチ★アソビ」の中止により例年を下回ったものの、ビジネス客やコンベンションによる利用が好調で、全体としてコロナ禍前の水準を維持している。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、2月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は165千人泊で、前年比8.5%増(全国平均は同16.3%増)となった。

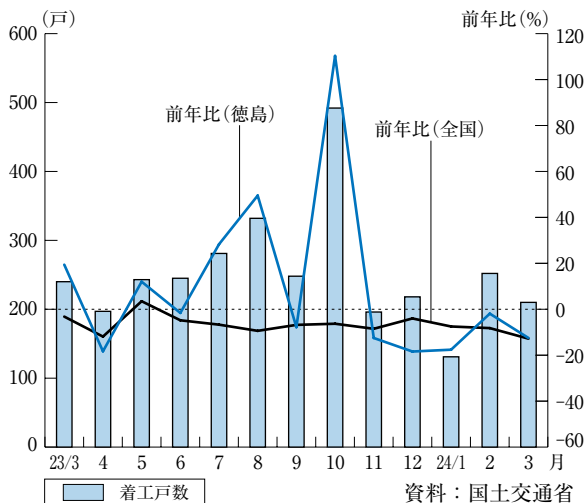
本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

4月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比2.9%増、大鳴門橋は同4.2%増、瀬戸大橋は同3.7%減となった。

住宅投資



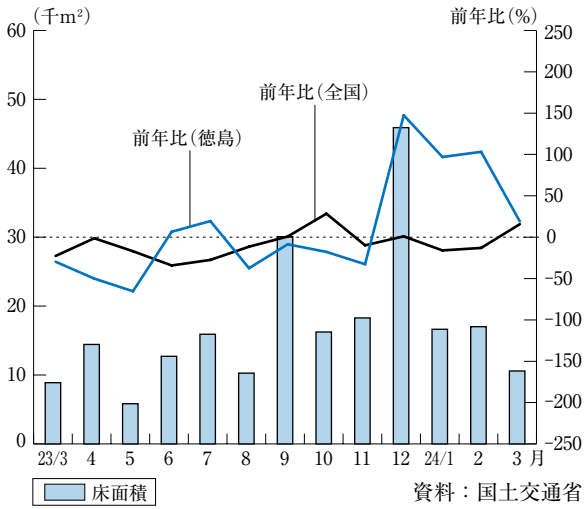
資料：国土交通省

3月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比12.5%減の210戸となった。

利用関係別では、持家は前年比22.0%減の110戸、貸家は同138.7%増の74戸、分譲は同62.7%減の25戸であった。総床面積は18,657㎡で、同24.1%減少した。

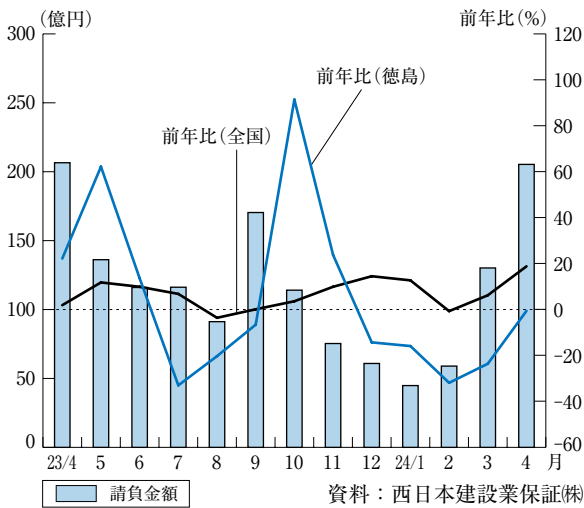
(2024年1～3月の総戸数累計は、前年同期比9.6%減の593戸となった。)

非居住用建築着工床面積



3月の非居住用建築着工床面積（店舗、工場等）は、前年比19.1%増の10,585㎡で、工事費予定額は同120.5%増の35億71百万円となった。

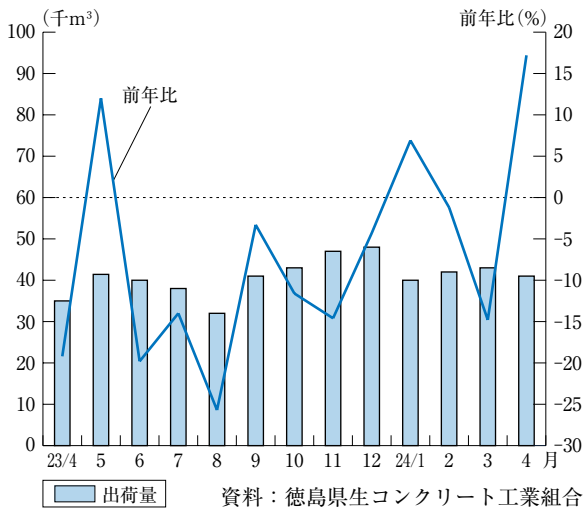
公共工事



4月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比10.9%増の437件、請負金額は同0.6%減の205億31百万円となった。

発注者別にみると、「県」は115億88百万円で前年比32.3%増、「市町村」は66億66百万円で同15.8%減、「国」は12億41百万円で同10.0%減、「独立行政法人等」は10億35百万円で同59.7%減となった。

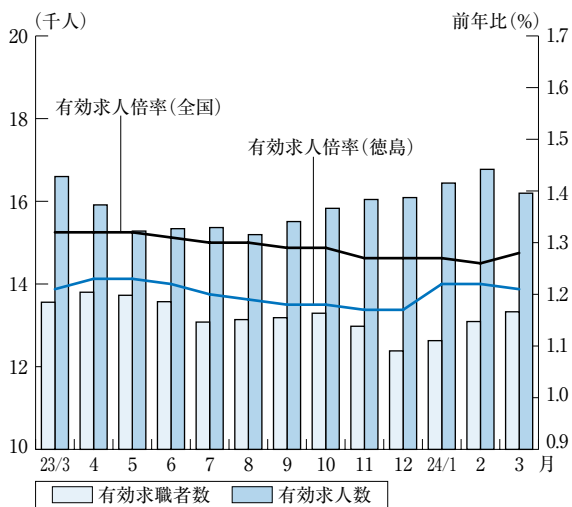
生コン出荷量



4月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は41千立方メートル、前年比17.2%増となった。

民需は6千立方メートルで前年比51.5%減、官公需は36千立方メートルで同51.9%増となった。

雇用関連 (求人)



資料：徳島労働局

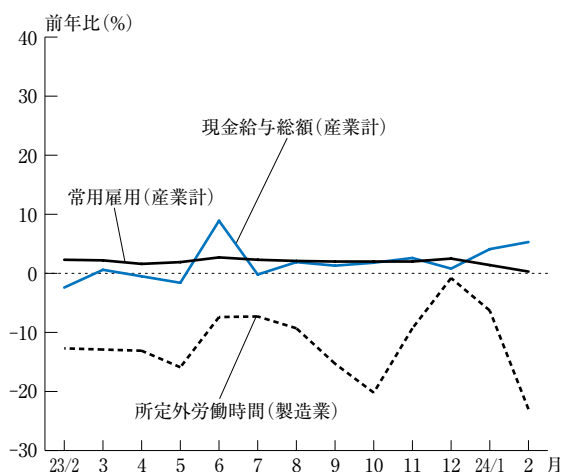
3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.21倍で前月比0.01ポイント低下。原数値は、1.22倍で前年と同水準。有効求人数は16,196人で前年比2.4%低下、有効求職者数は13,328人で同1.7%低下した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,131人で前年比12.1%減少、パートの新規求人は1,970人で同7.9%減少した。

内訳をみると、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業などで増加し、医療・福祉、公務・その他、サービス業などで減少した。

なお、3月の雇用保険受給者実人員数は前年比5.94%減(2ヵ月ぶり)となった。

雇用関連 (勤労統計)

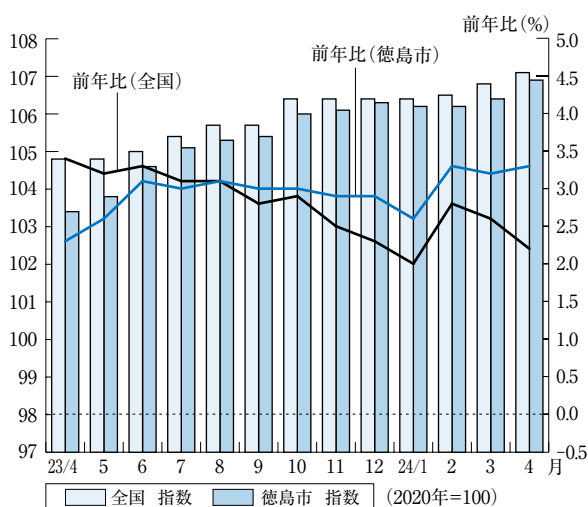


資料：徳島県統計データ課

2月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は103.7で前年比0.3%上昇、現金給与総額指数(産業計)は87.3で同5.3%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は86.2で同23.0%低下となった。

(指数：2020年=100)

消費者物価指数 (徳島市)



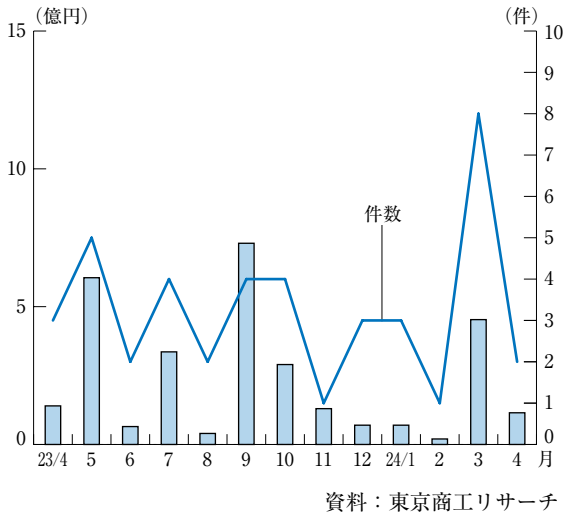
※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化
資料：総務省

4月の消費者物価指数は、107.3で前年比3.4%上昇(前月比0.6%上昇)、生鮮食品を除く総合は106.9で同3.3%上昇(同0.5%上昇)であった。

費目別にみると、前年比上昇した科目費目は、光熱・水道(8.1%)、食料(5.3%)、被服及び履物(3.7%)など。一方、低下した費目はなかった。

(指数：2020年=100)

企業倒産

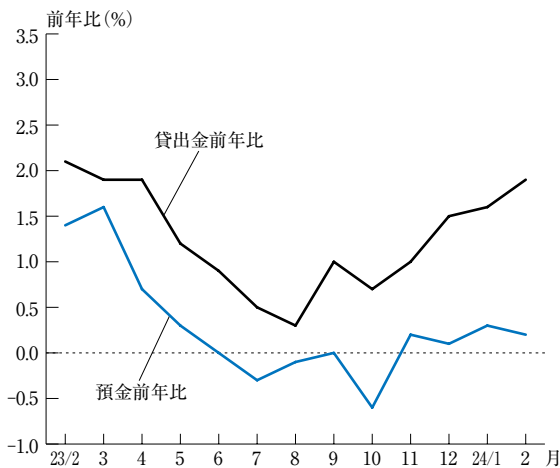


4月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、2件で負債総額は115百万円であった。業種別では、小売業・運輸業が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、1件で、負債総額は50百万円であった。

（2024年1～4月の負債総額累計（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）は、前年同期比34.8%減の658百万円、負債件数累計は2件増の14件となった。）

金融

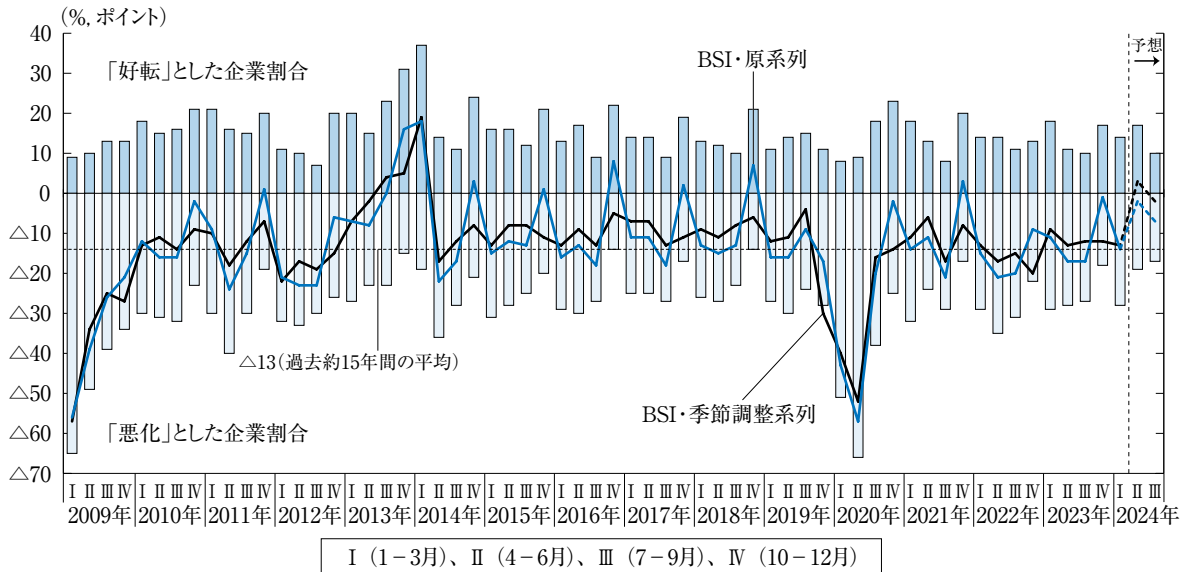


2月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比1.9%増となり、104ヵ月連続で前年を上回った。（1月末の貸出約定平均金利1.039%→2月末1.035%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比0.2%増となり、4ヵ月連続で前年を上回った。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。資料：日本銀行

業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)

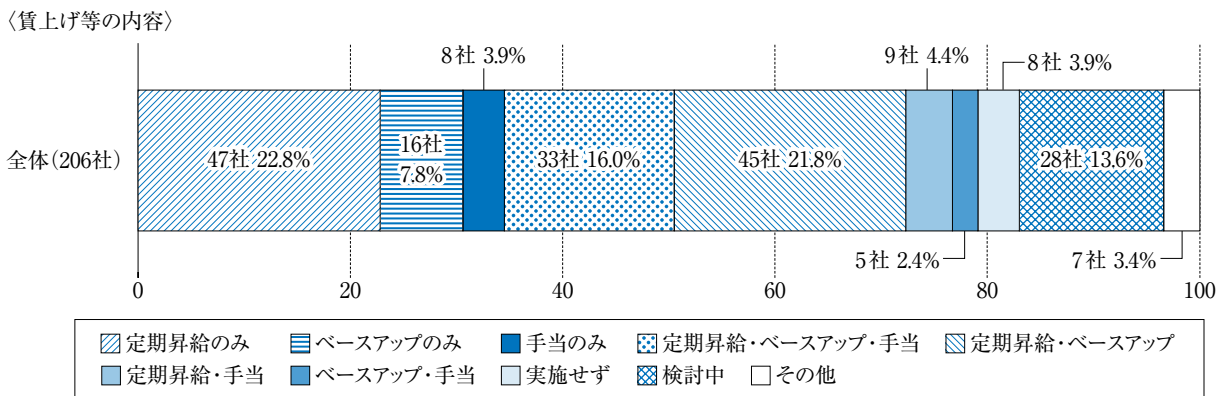


県内企業(全産業)の業況判断 BSI (季節調整済)について、2024年 1～3 期は2023年10～12月期に比べてほぼ横ばい(2023年IV期→2024年I期：△12→△13)となった。なお、前回調査時の予想(△10)より悪化した。業種別では、製造業(同：△10→△19)は悪化し、非製造業(同：△13→△10)は改善。売上げ BSI (同：2→3)、収益 BSI (同：△8→△9)ともほぼ横ばいとなった。先行き2024年II期予想は3へ改善し、続くIII期予想は△2へ悪化する見通し。

※ BSI (Business Survey Index)…業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値。
 ※153回調査から対象企業を拡充しており、152回調査以前とは母数が異なるため比較には注意が必要。

県内企業賃上げ動向 (同)

ベースアップを実施する企業の比率は48.1% (前年同調査比+6.3ポイント) とやや上昇



今回の調査では、ベースアップを実施する企業の比率はやや上昇した。もっとも、財務省の賃上げ全国調査(4月22日公表)における中堅・中小企業での実施比率は63.1%であり、徳島県が全国を下回っている。

(詳細は弊所ホームページの2024年4月「県内企業の賃上げ等に関する調査結果」参照)
 ※調査期間：2024年3月1日～4月1日 対象企業：408社、回答企業：233社、回答率：57.1%

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2020年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10000	%	wt.395.7	%	wt.473.5	%	wt.2153.6	%	wt.4332.7	%	wt.346.7	%	wt.577.7	%
2020年	100.0	△ 6.2	100.0	△ 21.9	100.0	△ 23.6	100.0	△ 8.0	100.0	2.1	100.0	△ 16.5	100.0	△ 16.6
2021年	106.7	6.7	81.1	△ 18.9	111.3	11.3	114.8	14.8	106.6	6.6	107.6	7.6	102.3	2.3
2022年	108.1	1.3	101.0	24.5	102.3	△ 8.1	105.8	△ 7.8	113.1	6.1	96.0	△ 10.8	106.4	4.0
2023年														
2023.1	103.7	△ 2.6	82.1	△ 3.5	78.1	△ 28.8	94.1	△ 18.7	116.3	11.5	78.9	△ 15.6	106.9	1.7
2	104.8	△ 1.4	97.1	26.1	79.5	△ 43.3	102.9	△ 11.4	114.7	12.9	88.3	△ 3.9	98.5	△ 8.3
3	106.2	2.4	79.6	△ 42.2	94.8	31.0	94.5	△ 15.4	121.2	19.7	86.1	△ 6.0	105.2	△ 1.4
4	113.1	4.6	135.7	30.5	105.3	△ 7.8	103.0	△ 8.5	122.8	15.8	80.9	△ 13.1	106.6	△ 4.8
5	104.5	△ 0.9	117.6	20.0	81.6	△ 20.8	100.7	△ 0.2	108.7	1.1	68.8	△ 32.6	100.5	△ 4.8
6	100.6	△ 9.9	87.7	△ 16.8	87.8	△ 16.8	97.4	△ 5.3	104.8	△ 12.7	78.6	△ 22.2	87.0	△ 10.2
7	105.5	△ 8.7	81.8	△ 49.0	169.3	64.6	92.9	△ 7.1	114.3	△ 10.6	83.0	△ 18.2	101.7	△ 7.0
8	112.0	△ 3.0	212.8	128.0	111.0	△ 2.5	91.8	△ 10.5	123.3	△ 3.3	76.3	△ 26.9	95.5	△ 12.2
9	107.7	△ 4.7	69.6	△ 9.5	91.6	△ 25.9	93.1	△ 11.1	125.8	1.4	84.7	△ 16.1	106.5	△ 1.9
10	106.3	2.3	70.0	△ 15.8	73.6	△ 6.0	95.6	△ 5.7	123.1	11.7	98.2	6.6	104.4	△ 1.5
11	108.1	2.6	140.7	59.9	132.9	40.6	98.2	△ 4.5	118.6	4.3	88.0	△ 4.2	101.3	△ 2.4
12	107.8	4.3	72.0	△ 14.5	106.6	7.6	91.6	△ 9.5	129.7	16.8	78.4	△ 16.0	115.3	5.5
2024.1	105.5	1.7	65.6	△ 20.2	63.2	△ 19.1	84.7	△ 10.0	134.0	15.2	85.5	8.3	91.0	△ 14.9
2	113.6	8.5	81.6	△ 16.0	112.5	41.5	78.3	△ 23.9	147.1	28.3	84.1	△ 4.7	80.4	△ 18.3
3														
4														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						推計人口 (徳島県)		百貨店・スーパー販売額		専門量販店		コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料飼料		木材・木製品		千人	人	百万円	%	ドラッグストア	ホームセンター	%
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比					前年比		
	wt.65.6	%	wt.620.1	%	wt.172.1	%	社会動態 (転入-転出)	前年比	前年比	前年比	前年比		
2020年	100.0	△ 10.1	100.0	△ 5.1	100.0	△ 13.3	718.1	△ 7,436	91,660	△ 0.7	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	101.6	1.6	101.2	1.2	104.0	4.0	709.8	△ 8,350	86,659	△ 7.5	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年	103.2	1.6	105.6	4.3	107.3	3.2	702.0	△ 7,824	90,124	4.0	5.8	0.6	2.6
2023年							693.1	△ 8,878	93,914	4.2	10.8	1.3	3.1
2023.1	104.0	4.3	113.3	△ 0.9	93.3	△ 9.6	702.0	△ 773	7,811	5.7	6.9	0.4	2.8
2	104.6	△ 0.6	109.7	△ 3.3	95.1	△ 12.7	700.9	△ 1,018	6,881	4.9	6.0	3.2	5.1
3	103.1	2.5	98.8	△ 10.3	102.7	△ 5.5	700.2	△ 759	7,565	4.6	9.7	1.4	5.9
4	103.3	3.6	95.4	△ 5.6	97.1	△ 12.8	697.7	△ 2,452	7,485	5.8	10.8	5.8	5.1
5	101.4	△ 0.9	108.1	11.9	94.7	△ 11.4	697.6	△ 164	7,832	3.7	11.2	0.8	5.1
6	104.7	8.6	114.3	11.1	97.9	△ 11.8	697.0	△ 592	7,402	4.3	12.1	△ 0.2	1.7
7	106.3	5.2	106.6	2.3	98.9	△ 7.7	696.6	△ 424	8,010	5.5	15.2	6.2	2.3
8	107.1	3.4	97.7	△ 10.8	98.5	△ 6.5	696.1	△ 492	8,350	5.9	8.0	△ 1.3	2.5
9	103.0	△ 3.0	106.5	△ 2.7	92.1	△ 16.4	695.5	△ 611	7,516	3.1	13.3	2.0	4.3
10	98.6	△ 7.0	106.8	0.7	100.5	△ 1.7	694.8	△ 609	7,899	4.2	13.8	△ 2.2	1.7
11	105.5	△ 2.1	102.4	△ 2.2	96.6	△ 8.3	694.4	△ 472	7,640	3.2	13.8	2.8	1.4
12	110.2	0.1	88.2	△ 7.7	97.8	△ 8.4	693.7	△ 630	9,522	0.5	9.3	△ 2.3	0.3
2024.1	99.4	△ 4.4	103.8	△ 8.3	85.4	△ 8.4	693.1	△ 655	7,878	0.9	8.5	△ 0.6	0.8
2	82.6	△ 21.0	100.2	△ 8.7	90.1	△ 5.2	692.1	△ 956	7,263	5.6	12.6	1.9	3.7
3							691.1	△ 1,056	7,724	2.1	8.8	0.5	△ 0.9
4							688.4	△ 2,699					
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局						

(注) 推計人口は、年次は各年1月1日、月次は各月1日時点の数値。

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m ²	件	百万円	%
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2023年	14,634	22.8	9,701	14.7	3,108	14.3	△ 5.6	64.7	278,671	3,411	132,104	△ 0.5
2023.1	1,220	23.9	898	43.9	159	0.6	0.8	58.3	15,955	132	5,333	△ 3.9
2	1,301	35.5	979	33.2	257	18.4	4.1	30.8	22,426	230	8,660	94.8
3	1,761	23.4	1,043	9.7	240	19.4	△ 2.1	29.2	24,582	229	17,032	16.7
4	1,107	24.8	736	9.5	197	△ 18.3	△ 9.8	△ 41.4	20,026	394	20,651	22.2
5	995	30.2	664	19.9	243	12.0	△ 6.6	120.6	22,366	246	13,616	62.2
6	1,260	38.0	761	6.6	245	△ 1.6	2.5	△ 3.2	23,783	296	11,600	13.6
7	1,277	28.3	756	5.9	281	28.3	4.4	187.5	24,274	293	11,620	△ 33.0
8	1,025	24.2	643	18.6	332	49.5	0.7	54.0	27,435	307	9,121	△ 20.3
9	1,185	7.6	885	23.8	248	△ 7.8	△ 12.5	0.0	21,324	487	17,074	△ 6.6
10	1,171	20.3	805	11.8	492	110.3	△ 10.2	385.7	34,978	338	11,406	91.4
11	1,230	18.4	817	2.9	196	△ 12.5	△ 32.3	81.1	17,522	286	7,534	23.8
12	1,102	5.3	714	△ 1.1	218	△ 18.4	△ 2.1	17.0	24,000	231	6,087	△ 14.3
2024.1	1,129	△ 7.5	668	△ 25.6	131	△ 17.6	△ 16.9	△ 26.3	13,538	147	4,483	△ 15.9
2	1,106	△ 15.0	700	△ 28.5	252	△ 1.9	△ 3.1	7.8	19,005	146	5,895	△ 31.9
3	1,458	△ 17.2	790	△ 24.3	210	△ 12.5	△ 22.0	138.7	18,657	240	13,017	△ 23.6
4	1,002	△ 9.5	515	△ 30.0						437	20,531	△ 0.6
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省					西日本建設保証(株)		

(注) 公共工事保証は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		小売物価 ガソリン(徳島市)		雇用市場					
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	価格 (円/L)	前年比 %	有効求職者数		有効求人人数		有効求人倍率	
							人	%	人	%	倍	ポイント
	2020年=100	%	円	%	(円/L)	%	人	%	人	%	倍	ポイント
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	128.0	△ 9.9	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	149.0	16.4	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9	168.0	12.8	12,966	2.8	16,343	5.4	1.26	0.03
2023年	104.6	2.8	322,417	4.4	168.0	0.0	13,184	1.7	15,831	△ 3.1	1.20	△ 0.06
2023.1	103.5	3.2	326,923	9.4	165.0	△ 1.2	12,432	2.2	16,609	0.4	1.22	△ 0.02
2	102.8	2.4	450,337	69.9	160.0	△ 3.6	12,808	3.2	16,495	△ 1.6	1.22	△ 0.06
3	103.1	2.2	293,097	△ 25.4	160.0	△ 5.9	13,559	3.2	16,599	△ 2.2	1.21	△ 0.07
4	103.4	2.3	305,368	△ 10.1	167.0	△ 1.8	13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.23	△ 0.02
5	103.8	2.6	376,928	6.3	162.0	△ 3.0	13,727	0.1	15,280	△ 3.4	1.23	△ 0.04
6	104.6	3.1	257,666	△ 6.5	165.0	△ 2.9	13,572	△ 0.4	15,338	△ 1.0	1.22	△ 0.01
7	105.1	3.0	270,689	3.6	169.0	△ 3.4	13,079	0.6	15,365	△ 6.1	1.20	△ 0.09
8	105.3	3.1	302,308	16.1	181.0	6.5	13,139	1.3	15,194	△ 6.0	1.19	△ 0.09
9	105.4	3.0	396,216	39.5	180.0	5.3	13,185	2.2	15,510	△ 5.7	1.18	△ 0.09
10	106.0	3.0	319,431	16.8	173.0	3.0	13,293	5.3	15,830	△ 3.3	1.18	△ 0.11
11	106.1	2.9	269,277	△ 16.4	169.0	3.0	12,978	4.5	16,044	△ 5.3	1.17	△ 0.13
12	106.3	2.9	300,769	△ 20.7	171.0	6.2	12,382	4.4	16,090	△ 4.0	1.17	△ 0.11
2024.1	106.2	2.6	268,410	△ 17.9	169.0	2.4	12,630	1.6	16,441	△ 1.0	1.22	△ 0.04
2	106.2	3.3	275,360	△ 38.9	166.0	3.8	13,092	2.2	16,773	1.7	1.22	△ 0.01
3	106.4	3.2	297,752	1.6	168.0	5.0	13,328	△ 1.7	16,196	△ 2.4	1.21	0.00
4	106.9	3.3			173.0	3.6						
資料出所	総務省					徳島労働局職業安定課						

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

摘要 年月	常用雇用指数 (産業計)		所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		外国人延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量	
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比	千人泊	前年比	大鳴門橋 千台	前年比 %
2020年	100.0	2.0	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	20.0	△ 85.0	6,775	△ 28.6
2021年	102.8	2.8	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	9.6	△ 51.9	7,364	8.7
2022年	102.0	△ 0.8	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,842.2	15.2	18.1	88.4	8,930	21.3
2023年	104.2	2.2	106.0	△ 11.4	102.1	1.2	2,259.0	22.6	129.3	612.8	9,730	9.0
2023.1	103.5	2.1	100.9	△ 11.3	82.4	△ 1.8	131.7	20.9	3.8	2,027.8	701	8.7
2	103.8	2.3	113.8	△ 12.7	82.1	△ 2.4	152.5	62.1	4.3	1,695.8	640	31.9
3	102.9	2.2	118.3	△ 12.9	86.8	0.6	225.1	62.2	12.3	2,765.1	846	23.0
4	103.4	1.9	115.6	△ 13.1	85.3	△ 0.5	178.0	25.6	15.0	1,878.9	755	9.8
5	103.8	1.9	97.2	△ 15.9	84.6	△ 1.6	226.6	48.5	10.7	786.0	893	9.3
6	104.2	2.7	102.8	△ 7.4	138.6	8.9	184.7	44.8	8.1	678.8	679	4.6
7	105.0	2.3	104.6	△ 7.3	125.3	△ 0.2	167.4	△ 19.3	10.9	855.3	787	8.1
8	104.7	2.1	98.2	△ 9.3	88.0	1.9	240.9	△ 4.9	11.3	1,449.3	981	8.1
9	104.1	2.0	97.2	△ 15.3	85.6	1.3	196.3	49.8	10.6	1,028.7	811	20.3
10	104.8	2.0	101.8	△ 20.2	85.4	1.8	191.8	18.2	16.8	557.3	834	7.2
11	104.8	2.0	107.3	△ 9.3	87.0	2.6	192.6	11.0	17.0	269.5	835	12.0
12	105.3	2.5	113.8	△ 0.8	194.3	0.8	171.4	13.5	8.5	97.2	813	7.7
2024.1	105.0	1.4	94.5	△ 6.3	85.8	4.1	160.7	22.0	6.4	66.1	770	9.8
2	103.7	0.3	86.2	△ 23.0	87.3	5.3	165.4	8.5	8.8	104.2	712	11.2
3											860	1.6
4											787	4.2
資料出所	徳島県統計データ課						国土交通省				本州四国連絡高速道路	

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。
 (注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数は、2022.12までは確定値、2023.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。

摘要 年月	航空輸送状況(国内線)				金融関連			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	旅客		貨物		実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 年利%	件	百万円	%	件	百万円	%
2020年	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7	6.7	5.2	1.163	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	397,599	53.0	841	12.7	3.2	2.7	1.116	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年	839,629	111.2	972	15.4	0.5	2.2	1.074	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2023年	1,054,468	25.6	1,080	11.2	0.1	1.5	1.040	37	3,278	△ 55.4	190	1,662	78.1
2023.1	65,783	51.7	81	4.6	0.9	2.1	1.074	5	489	878.0	7	42	315.1
2	69,153	226.6	61	3.5	1.4	2.1	1.072	2	300	△ 72.5	5	40	△ 3.8
3	90,894	115.0	69	8.2	1.6	1.9	1.072	2	80	△ 96.7	13	57	77.3
4	73,296	59.4	99	24.1	0.7	1.9	1.067	3	140	68.7	14	45	△ 46.2
5	96,881	59.2	70	12.5	0.3	1.2	1.062	5	605	△ 43.8	16	91	△ 50.9
6	91,754	63.9	102	30.6	△ 0.0	0.9	1.058	2	65	550.0	14	285	102.3
7	82,037	27.4	110	8.2	△ 0.3	0.5	1.054	4	336	△ 64.3	20	246	154.1
8	105,001	30.4	119	35.6	△ 0.1	0.3	1.053	2	40	△ 84.7	24	194	4,860.3
9	81,003	31.1	89	8.7	△ 0.0	1.0	1.050	4	730	702.2	13	41	△ 27.8
10	90,917	18.8	76	△ 7.1	△ 0.6	0.7	1.049	4	293	337.3	13	109	629.0
11	99,870	15.6	83	1.3	0.2	1.0	1.045	1	130	△ 89.3	14	123	△ 10.2
12	88,117	7.8	100	△ 4.4	0.1	1.5	1.040	3	70	600.0	9	83	8.3
2024.1	72,073	9.6	69	△ 14.7	0.3	1.6	1.039	3	70	△ 85.7	7	38	△ 9.2
2	77,814	12.5	80	31.3	0.2	1.9	1.035	1	20	△ 93.3	27	264	562.6
3	95,705	5.3	83	19.4				8	453	466.3	19	144	151.5
4								2	115	△ 17.9	27	244	445.5
資料出所	国土交通省 大阪航空局				日本銀行			東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。
 (注) 保証協会代位弁済は年度。